



文明と建築

大学の講義を
体験してみませんか？

鹿児島大学 工学部

令和7年度

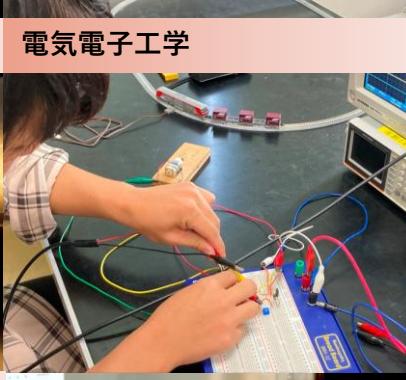
体験講義

高大接続科目等履修生制度

機械工学



電気電子工学



海洋土木工学



化学工学



工学概論 I
工学概論 II

化学生命工学



情報・生体工学



建築学



※写真は各分野のイメージです



国立大学法人

鹿児島大学 工学部

FACULTY OF ENGINEERING KAGOSHIMA UNIVERSITY

科目名 (単位数)	工学概論Ⅰ (1単位)	工学概論Ⅱ (1単位)	文明と建築 (1単位)	
受講条件	工学全般に対する理解を深めたいという意欲があり、在籍する高校から推薦を受けた者		建築の理解を深めたいという意欲があり、在籍する高校から推薦を受けた者	
受講期間	令和7年7月20日(日)～8月31日(日)(予定)		令和7年12月20日(土)～2月4日(水)(予定)	
講義の目的	下記対象分野に対して、それぞれ基礎的な内容、社会的意義や役割、最新技術とその動向などについて概説します。本講義を通じて、各工学分野の概要を把握するとともに、工学分野全体を俯瞰的に見る力や考える力、多面的な思考力を養います。	対象工学分野 ・工学分野概要 ・化学工学分野 ・化学生命工学分野 ・情報・生体工学分野	対象工学分野 ・機械工学分野 ・電気電子工学分野 ・海洋土木工学分野 ・建築学分野	文明の歴史的盛衰のなかで、さまざまな建築がつくれられてきました。この講義では、世界各地の風土的建築、古今東西の都市の歴史を学習します。地理的条件にもとづき培われてきた建築や都市が持つ不变の形、近代文明とともに新たに誕生した建築や都市の成立条件を学び、現代文明において建築が果たすべき役割を展望します。
受講方法	授業の開始に先立ってオンラインまたは対面でガイダンスを実施します。当日に参加できない場合は、オンライン配信でも見ることができます。 授業は全8回(1回あたり90分)で、全てオンラインで行う予定です。講義資料の配布、レポート提出は全てインターネットを介して、鹿児島大学で使用している学習管理システム(manaba)で行います。したがって、インターネット接続環境およびPCやタブレットが必要となります。このシステムと方法は実際に大学生が利用しているものと同じで、開講期間内であれば、自分のペースで学習できます。ただし、レポートには提出期限があります。また、夏季オープンキャンパスでの優遇措置があります。詳細は後日お知らせします。		年末の集中講義として第1回～第3回の授業を対面とリアルタイム配信のハイブリッド授業で実施します。その他の回(第4回～第8回)はオンライン配信の授業とします。講義資料の配布、レポート提出は全てインターネットを介して、鹿児島大学で使用している学習管理システム(manaba)で行います。したがって、インターネット接続環境およびPCやタブレットが必要となります。このシステムと方法は実際に大学生が利用しているものと同じで、開講期間内であれば、自分のペースで学習できます。ただし、レポートには提出期限があります。	
成績の評価方法	各分野の授業において、担当教員により課題として出されるレポートまたは演習等により評価します。(評価基準は大学1年生と同じです) *合格して単位を取得できた場合は、鹿児島大学工学部に入学後に工学部の卒業単位の一部として認定されます。		担当教員により課題として出されるレポートまたは演習等により評価します。(評価基準は大学1年生と同じです) *合格して単位を取得できた場合は、鹿児島大学工学部建築学科に入学後に工学部建築学科の卒業単位の一部として認定されます。	
受講申請手続方法	1.工学部ホームページ(https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp 、右記QRコード)から申請書類をダウンロードして下さい。 2.必要事項を記入し、校長の推薦を得た上で、鹿児島大学工学部学生係に郵送して下さい。 3.定員に達した場合は抽選となります。受入れの可否と受講方法などを学校宛連絡しますので、受入れ可となった場合は、受講期間開始日までに受講料を納入して下さい。			
申請期間	令和7年4月下旬～令和7年5月30日(金)必着		令和7年9月8日(月)～令和7年11月4日(火)必着 令和7年9月上旬～令和7年11月上旬必着 ※詳細は7月下旬に工学部のHPに記載予定	
受講料	5,500円	5,500円	5,500円	
定員	15名	15名	15名	

書類送付・問い合わせ先

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40 鹿児島大学工学部学生係

TEL: 099-285-3066

e-mail: egakusei@kuas.kagoshima-u.ac.jp